

# 第 22 回アビリンピック京都大会

## ホームページ部門 競技課題

### 競技仕様

#### 1 競技の内容

---

第 22 回アビリンピック京都大会のサイトを作成する。

#### 2 提供物

---

- 本紙 (abilympic22th\_web.pdf)
- 原稿 (「原稿」フォルダ)
- デザイン案 (「デザイン案」フォルダ)
- 画像素材 (「画像素材」フォルダ)
- マークアップ素材 (「マークアップ用素材」フォルダ)

#### 3 バージョン

---

HTML のバージョンは 5 以上、あるいは LS (Living Standard) とする。

CSS、JavaScript については、バージョンは問わない。

またブラウザの下位互換に配慮し、下位バージョンのブラウザであったとしても、閲覧に際し、なんらかの不具合が出るような制作物は減点対象となる。本競技では、「マークアップ用素材」フォルダに、HTML のひな形を用意している。

#### 4 文字コード

---

HTML および CSS ファイルの文字コードは UTF-8 とする。

#### 5 ソフトウェア

---

エディタは、競技場においては、競技用端末にあらかじめインストールされている、サクラエディタが使える。持ち込みの PC による任意のエディタを用いてもよい。競技に際しては、なんらかのバリデータ (The W3C Markup Validation Service、W3C CSS 検証サービス) 等、ウェブ上のツール等も用いてよい。

#### 6 注意事項

---

参考書籍、インターネット等を用いてよい。ただし人に尋ねてはならない。Yahoo!知恵袋などのサイトへの質問、あるいはインターネット経由でなくとも、競技中に電話やメール等で第三者に尋ねるこ

とは禁ずる。インターネットで検索する際は、検索キーワードを工夫する等して、独力で解決をすること。

ChatGPT 等の生成系 AI の使用に関しては、昨年までは許可をしていたが、あまりに AI の性能が上がりすぎて、全国大会に推薦すべきかどうかの判断が困難になるため、今年は禁ずる。

## 設問 1: マークアップ

以下注意事項に配慮しつつ、与えられた原稿をマークアップしなさい。原稿は、「原稿」フォルダにあり、以下のファイルにあらかじめ分かれている。「マークアップ用素材」フォルダには、雛形となる HTML を用意しているので、これを用いても良い。

### 注意事項

設問 1 の成果物は 3 つの HTML になる。リンク切れがなければ、ファイル名やフォルダ名称は自由に変更しても良い

- 墨付き丸括弧（【】）にて個別の指示が記載されているので、その指示に従うこと。この「個別の指示」については、マークアップ対象ではないので、適宜削除すること
- マークアップの際は文章の意味を汲み取り、適切な論理構造でマークアップすること
- 適宜、見出し（h1、h2 など）のマークアップを行うこと。記号「■」で始まる行を大見出し（h1）とすること。記号「●」からはじまるものは中見出し（h2）とすること。マークアップの際、記号である「■」「●」は削除すること
- マークアップ用素材の HTML として提供されている header、nav、main、footer の構造を意識してマークアップを行うこと
- ウェブアクセシビリティに配慮し、必要であれば原稿の加工も行うこと。ただし意味を改変してはならない
- 原稿にあきらかな問題（リンク切れなど）があれば、修正すること
- この設問においては見栄え（プレゼンテーション）の配慮はしなくてもよい

## 設問 2: プレゼンテーション

以下注意事項に配慮しつつ、「デザイン案」フォルダの中に用意した各ページのデザイン案を再現すること。設問 1 の成果物に対して CSS の編集をすること。

### 注意事項

設問 2 では設問 1 の成果を用いるが、設問 2 に取り組む際、設問 1 に対する改善点を見つけたら適宜修正すること

- 設問 1 の成果物に CSS を適用するにあたって、必要な class 名などは適宜設問 1 の成果物を編集してあてがうこと
- CSS は外部のファイルに記述し、HTML からリンクして利用すること
- CSS ファイルの名称は自由とする。「マークアップ用素材」の CSS をそのまま用いても良い

## 指示

---

- すべてのページのデザイン案を「デザイン案」フォルダに納めてある。このデザイン案の通りに見た目を整えること
- 別添のデザイン案の「メニューの振る舞い」を参照し、メニュー部分について CSS でマウスオーバー時のデザインを設定しなさい

(以上)